

グループホームのこと、 もっと知ろうよ！

平成 27年 8月30日(日) 14時～16時

会場: 神戸市勤労会館 308号室 (定員80名/先着順)

(各線三宮駅から東へ徒歩5分/中央区役所隣り)

グループホーム『わっはの家』を立ち上げた武田陽子氏と、わっはの家世話人の岩田裕子氏、相談支援窓口でグループホームに関する相談経験が豊富な田中知恵子氏の3名をお迎えし、パネルディスカッションを行います。
質問もしていただけますので、この機会にぜひご参加ください。

<パネリスト> (※裏面にパネリストの紹介があります)

武田 陽子氏 (NPO法人チャレンジひがしなだ理事長)

岩田 裕子氏 (NPO法人権利擁護・神戸心の相談センター副理事長/
グループホーム『わっはの家』世話人)

田中 知恵子氏 (ちゅうおう障害者地域生活支援センター所長)

<コーディネーター>

小鷹 智 (NPO法人みちしるべ神戸本部長)

どうやって立ち上げたの?
入居費用は?
高齢になっても
ずっといれるの?
どんな手続きが必要なの?



<会場アクセス>



<主催>

NPO法人 みちしるべ神戸

神戸市東部地域障害者就労推進センター

<お問い合わせ先> 担当: 小鷹(こたか)、大山(おおやま)

TEL : 078-221-0230 (NPO法人みちしるべ神戸)

Email : mitisirube-kobe@nifty.com

(※ 裏面に申込み欄があります)

<パネリスト紹介>



たけだ ようこ
武田 陽子氏 (NPO法人チャレンジひがしなだ理事長)

軽度知的障がいの娘(現在36歳)を持つ母親です。子育てに悩む中、いろいろな親のグループに参加して仲間づくりを目指してきました。11年前に育成会(知的障がい者の親の会)東灘支部の有志が集まり、『チャレンジひがしなだ』を立ち上げ、親亡き後の子供の安心、安全な暮らしを目指して活動を始めました。会として昨年、東灘区で悲願のグループホーム『わっはの家』の設立に尽力し、設立後、娘を入居させることが出来ました。



いわた ゆうこ
岩田 裕子氏 (NPO法人権利擁護・神戸心の相談センター副理事長／グループホーム『わっはの家』世話人)

臨床心理士として、総合教育センター(西宮市及び神戸市)、スクールカウンセラー、精神科クリニックで約35年勤務。2009年8月より、NPO法人権利擁護・神戸心の相談センターで、精神障害者の権利擁護のための成年後見活動を始める。2014年1月14日からグループホーム『わっはの家』(社会福祉法人ながたひろば運営)世話人。



たなか ちえこ
田中 知恵子氏 (ちゅうおう障害者地域生活支援センター所長／社会福祉士・精神保健福祉士・介護福祉士・介護支援専門員)

大阪市出身。武庫川女子大学文学部教育学科在学中に障害福祉のゼミに入ったことがきっかけとなり、卒業後、社会福祉法人 新緑福祉会に入る。知的障害者の通所施設で働いた後、平成14年、神戸市で最初に設立された”障害者地域生活支援センター”に異動となった。以後、約13年間、地域支援に携わり、相談支援業務、自立支援協議会の運営業務等を行っている。平成26年6月～ちゅうおう障害者地域生活支援センターにて勤務。

<参加申込先>

FAX: 078-965-7007 ※申込締切日: 8月17日(月)

※ 下記の必要事項をご記入の上、FAXでお申し込みください。

申込者	ふりがな			
	氏名		所属	(会社・団体・学校等)
	住所	〒		
	電話		FAX	
	質問欄	(パネリストへ質問がある場合はご記入ください)		

※ 1枚につき1人でお申し込みください。(必要な場合はコピーをしてお使いください)

※ 受講票はお送り致しません。当日はこのチラシを持って直接会場にお越しいただき、受付にてお名前をお伝え下さい。

※ 定員を超えたため、ご参加いただけない場合のみご連絡致します。

※ ご記入いただいた個人情報は、セミナーの参加申込み以外の目的では使用致しません。